



# 相高新聞

相生市山手1-722-10  
TEL (0791) 23-0800



HPのQRコード

## 自然科学コース 体験入学

八月四日(金)に「自然科学コース体験入学」を行いました。第四学区の中学生・保護者・引率の先生、計百三十九名の皆様に出席して頂きました。生徒会執行部の生徒による学校紹介、自然科学コースの生徒によるコースの学習、行事等の紹介の後、中学生に各自の希望にそって、実験や学習を体験してもらいました。



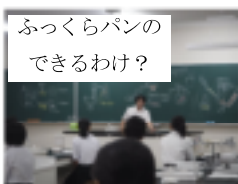
**A班「マイナス196℃の世界(化学分野)」**  
では、液体窒素によるバラの花やバナナなどが瞬時に凍る物質の「状態変化」の様子に驚きの歓声を上げていました。B班「ふつくらパンのできるわけ?(生物分野)」では、キューネ発酵管を使ったアルコール発酵の様子を実際にしながら、楽しく授業を受けていました。E班「数学の世界(数学分野)」では、二進法の考え方について講義を受け、問題に挑戦する真剣な表情が印象的でした。わずかながら十分の体験学習でしたが、物質や現象への好奇の目、研究する喜び、考える楽しさなどを実感してもらえたと思います。



生徒が主体となった説明や体験学習、そして文化部の作品展示や部活動見学を経て、一年間の学校生活、コース独自の学習や取組について、中学生だけでなく、保護者の方々にも理解を深めて頂けたものと思います。

## オープン・ハイスクール

八月二十二日(火)、二十三日(水)の二日間オープン・ハイスクールの二日間を行いました。二日間



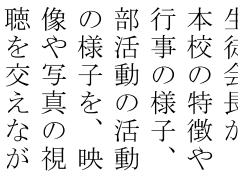
のの様子を実際に見ながら、楽しく授業を受けていました。E班「数学の世界(数学分野)」では、二進法の考え方について講義を受け、問題に挑戦する真剣な表情が印象的でした。わずかながら十分の体験学習でしたが、物質や現象への好奇の目、研究する喜び、考える楽しさなどを実感してもらえたと思います。



受付の様子

中学生・保護者・中学校の教員、六百名余りの方々に参加して頂きました。オープン・ハイスクールの後は、運動部・文化部の活動を自由に見学していたので、二日間のオープ

は、生徒会執行部による運営・進行の下、吹奏楽部の歓迎演奏で始まりました。校長が、本校の特色や魅力、勉強・部活動で活躍する生徒の様子などを説明し、オープン・ハイスクールを通して本校の魅力を五感でたっぷり味わってほしいと、挨拶しました。次に、生徒会長が、本校の特色や行事の様子、部活動の様子、映像や写真の視聴を交えながら説明しました。



学校紹介の様子

その後、五十分程度、女子バレー部員・男子バレー部マネージャーによる案内で、補習授業校舎や設備、文化部の展示などを見学してもらいました。



校内を案内

校内見学の後は、運動部・文化部の活動を自由に見学していたので、二日間のオープ



ン・ハイスクールを終了しました。学校紹介パネルの見学



→補習見学

## 一学期始業式

九月一日(金)、二学期始業式を行いました。西校長先生が式辞で、アメリカ・スタンフォード大学のクラランボルツ教授の「計画的偶発性理論」を紹介し、これは、興味を持ったことに意図して取り組んでみる、その際、こだわりを捨て、たとえリスクがあつたとしても、失敗したとしても、必ずチャンスは訪れると信じて最後まで諦めずに努力し続ける、そうすることで必然的に意図したよい結果にたどりつける、というものでした。そして、この「計画的偶発性理論」を実践してみたい、という希望を、新しい可能性が芽吹く、意図したよい結果にたどりつけるはずで



を、実践してみたい、という希望を、新しい可能性が芽吹く、意図したよい結果にたどりつけるはずで

ある。二学期が始まったが、一年生は初心に返って学び続けてほしい、二年生は三年生に向かってこれからの時間を今ままで以上に大切に有効に使ってほしい、三年生は自分を信じて先生方の指導を信じて最後まで突き進んでほしいと、挨拶されました。始業式に続いて、表彰伝達式が行われ、吹奏楽部が「第六十四回兵庫県吹奏楽コンクール西播地区高等学校S部門」で金賞を受賞し、表彰を受けました。その後、中村生徒指導部長から、自分の力を出すには、自分で限界を決めないことが大切である、自分を信じて努力することとで「限界突破」できる人に成長してほしい、というお話がありました。そして、臨時生徒総会が開かれ、今年度廃部が決定していた剣道部の平成二十九年九月一日付での復活と、部活動運営ルールに関する校則の条文の追加が承認されました。



## お知らせ

今年、九月二十二日(金)に**第四十一回体育大会**を行います。また、十一月十一日(土)に**第二回オープン・ハイスクール**を行います。